

1 学年【地理総合】No. 23 風水害と対策 (教 P184~187、図 P66~67)

「習得」の問い・視点： ①日本で発生する風水害は、どのような被害をもたらし、どう対策されてきたか。
 ②GIS・ハザードマップによって、身近な風水害のリスクを分析し、対応を考えよう。

1. 大雨が降る時期と場所

○季節の移行期

春～夏：梅雨前線の停滞 夏～秋：秋雨前線の停滞 台風の通過	}	組み合わせると広い範囲で大雨が降る可能性が上昇 ⇒ (1. _____) を引き起こす
-------------------------------------	---	---

○夏季の午後

地上と上空の空気の温度差が大きくなり、大気が不安定に／近年、線状降水帯を頻繁に形成
 ⇒ 山間部を中心に雷雨や強いわか雨／都市部で局所的な豪雨（＝近年増加傾向にある“ゲリラ豪雨”）

2. 地域によって異なる風水害

○山間部…崖崩れ、土石流などの土砂災害

【要注意】山麓まで市街地開発された地域 [例] 2021年7月、熱海市伊豆山土石流災害

○平野部…河川からの越流や破堤により発生する洪水（＝(2. _____)）

【要注意】後背湿地や旧河道 [例] 2018年7月、西日本豪雨での岡山県倉敷市真備町

○沿岸部…台風や温帯低気圧の通過時に起こる潮位上昇（＝(3. _____)）

【要注意】河口部かつ地盤の低い場所(デルタなど)

[例] 1959年9月、伊勢湾台風での名古屋市の臨海低平地

○都市部…下水道や排水路の排水能力を超えて雨水が流入したり、河川水位が上昇して排水できなかつたりすることで発生する洪水被害（＝(4. _____)）

【要注意】コンクリートやアスファルトで覆われた都市域 ⇒ (5. _____) のリスク高

[例] 2019年10月、台風19号での多摩川周辺地域

3. 風水害とたたかう伝統的な生活様式

○山地の植林・森林管理…水源涵養の機能を有し、水や土砂が短時間で下流に向かうことを防ぐ

○水田が (6. _____) としての機能を有し、大雨時には一時的に雨水を溜める

○住宅地や耕作地は自然堤防の上に配置する

○洪水が頻繁に発生する河川の堤防は、水を逃がす開口部のある (7. _____) の方式にする

[例] 山梨県を流れる釜無川の、御勅使川合流付近に築かれた「信玄堤」

○木曾三川(木曾川・長良川・揖斐川)の周辺に見られる (8. _____) では、堤防で囲われた集落内で、

母屋より高い位置に水屋が築かれた ※江戸時代には薩摩藩が幕府から治水工事を命じられた

○植林(ケヤキやタケ、砂浜海岸のマツ等)によって防備林をつくり、水や風の勢いを削ぐ

…堤防決壊時にも堤防の基盤崩壊を防いだり、伐採し岸と繋いで川に投げ込んで水勢を弱めたりする

4. 社会環境の変化と水害対策

○都市域(内水氾濫・洪水災害への対策)

…河川の断面積拡張、雨水専用の下水道、地下空間を利用した遊水地など

○斜面域(土砂災害への対策)

…コンクリートによる固定、砂防堰堤の建設など ※下流域の自然環境への影響もある

[参考] 身近な場所の水害対策



ローソンの近くにある、住宅地の中の二ツ橋遊水地



親水公園でもある和泉川宮沢遊水地(瀬谷区宮沢) 「水防倉庫」もある

河川・海岸・港湾監視カメラ (神奈川県 HP より)

URL : https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4i/bosai/kikikanrigata_suikei/kannshikamera.html

…県土整備局が運用し、リアルタイムで画像を公開している



! やってみよう : 「問い」②について、県内で具体的な場所を設定して取り組もう。

[記述欄] 瀬谷区内と境川周辺は禁止で。知らない地域であっても、地形や地図情報などから風水害リスクの内容や範囲を探り、対策を考えられるようになる。 ★周囲と共有します

他者の発表のメモ